

尾三消防組合職員の新型コロナウイルス感染について [職場外での感染]

尾三消防組合に勤務する職員が新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので御報告いたします。

1 当該職員の基本情報

年代：40代

性別：男性

職種：消防官

2 経過

・2月21日（月）

職員の家族（子A）が発熱等の症状が発症。医療機関でPCR検査を実施。

・2月22日（火）

子Aの陽性が判明。医療機関から職員を含む家族が濃厚接触者となると説明あり。

職員、妻に明らかな症状なし。子Bに微熱の症状あり。

午後5時30分 保健所から、3月1日までの自宅待機指示の連絡が入る。

・2月23日（水）

職員、子Bに発熱等発症。妻にあっては、発熱は無いものの、喉痛を発症。

・2月24日（木）

医療機関において、職員、妻、子BのPCR検査を実施。

・2月25日（金）

職員、子Bの陽性が判明。妻にあっては陰性。

療養期間等は、保健所からの連絡待ち。

3 平時の対策

勤務中は、常時マスクの着用、手指消毒の励行及び飛沫防止パネルを設置するなど、感染予防策を実施している。

4 今後の業務

職員にあっては、2月22日（火）以降、勤務はしていません。

職員が所属する消防署で、他職員に症状を訴える者は現在発生していません。

当該職員が使用した施設、経路については消毒を行い、手指衛生やマスクの着用など標準的な感染対策を講じていることから、所管する保健所の指導・助言を踏まえ、通常どおり消防業務を継続します。